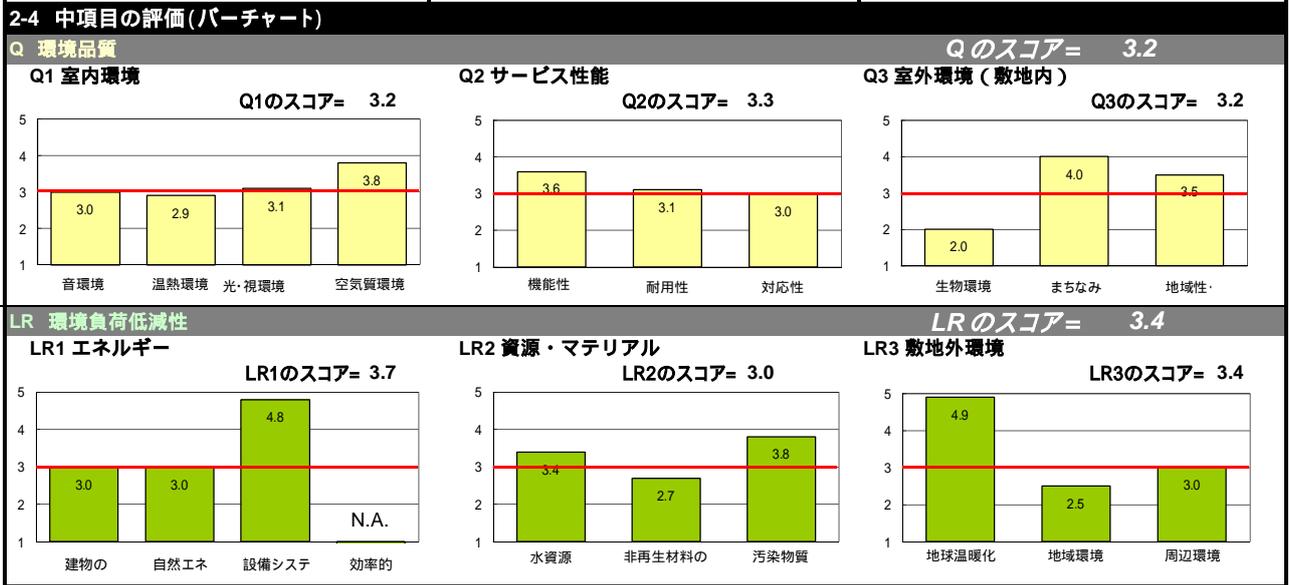
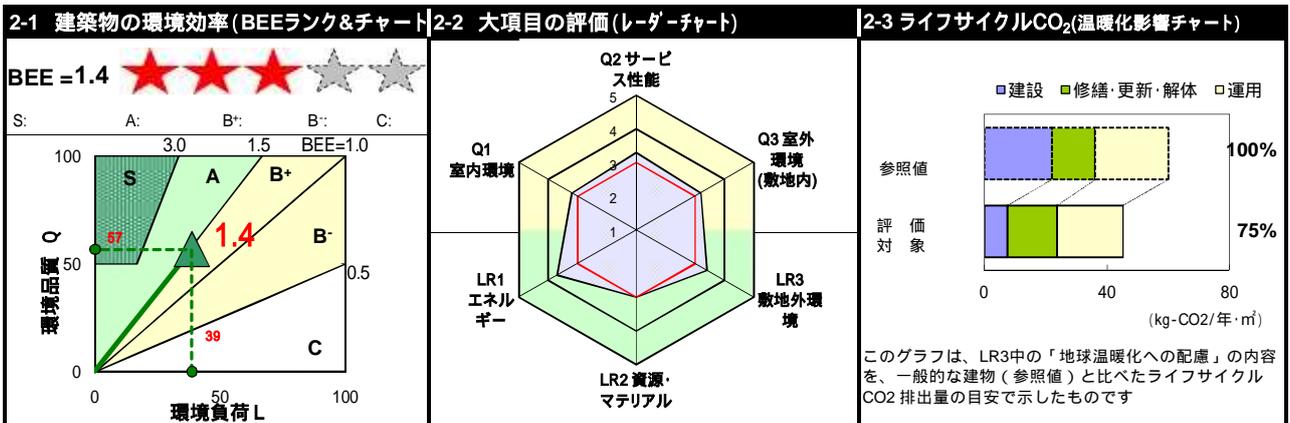


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日神バレーレジ小田急相模原フロント	階数	地上14F
建設地	神奈川県座間市相模が丘5丁目3番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	315 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2012年3月 予定	評価の実施日	2013年9月20日
敷地面積	1,703 m <sup>2</sup>	作成者	間下 典大
建築面積	949 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	8,213 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 座間市における一連の再開発事業。計画地は相模銀座周辺まちづくり協定に含まれており、歩道・広場の整備により周辺環境へ配慮した街並み形成を目指している。道路拡幅及び安全かつ快適な歩行者空間を整備し、1F店舗とあわせた一体的な街路形成を行う。又、敷地内には公開空地、貫通通路の整備を行い、回遊性が高く美観形成に配慮したまちづくりを目指している。		0
<b>Q1 室内環境</b> 住戸部分は全開口部、遮音性能のT-2のサッシを採用。住戸境界に関してはRC200厚、又は乾式壁D155を採用している。	<b>Q2 サービス性能</b> バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準(最低限のレベル)を満足。階高2960mm 2重床、2重天井にて計画。、天井高さのゆとりと内装改修が容易な計画となっている。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 相模銀座周辺地区まちづくり協定に基づいた景観形成。広場、敷地内通路、植栽等の計画。
<b>LR1 エネルギー</b> 日本住宅性能表示基準「5-1省エネルギー対策等級」における等級3取得。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水コマ及び省水型機器の採用。ハロン消化剤を使用しない。	<b>LR3 敷地外環境</b> 指導された雨水流出抑制対策をおこなっている。周辺に大きく影響を与える、騒音、臭気などの発生はない。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される